

コンクリート構造物の 補修・補強に関するフォーラム 2021



事例にみるコンクリート構造物の健康寿命の延ばし方

近年、国土交通省ではインフラ長寿命化計画に基づいたコンクリート構造物の維持管理を積極的に推進しています。例えば橋梁やトンネルでは5年に一度の定期点検が義務化され、構造物の計画的な点検、診断、補修、補強、更新等の維持管理サイクルの確立に取り組んでいます。当協会は、コンクリート構造物の長寿命化とは、人間に例えると「健康寿命」を伸ばすことであり、健全な状態を維持しながらできるだけ長持ちさせることだと考えております。

そこで、本年度のフォーラムでは、「コンクリート構造物の健康寿命を考える」をテーマとし、補修・補強事例を多く交え、予防保全と事後保全の双方の観点に立ち、経済性を考慮してコンクリート構造物の健康寿命を延ばすための維持管理の考え方、最新の調査診断技術と適切な維持管理技術を紹介します。

また、産学官の講師陣として、国土交通省からは「国土交通行政の最新動向と政策」について、学術分野からは「健康寿命を延ばすための最新の考え方」について、産業分野からは最新の調査・診断、補修技術について解説を頂きます。

我が国のコンクリート構造物は確実に高齢化が進み、直ちに対策が必要なものも少なくありません。それらに対して適切な調査・診断・補修設計・補修工事を行うことは維持管理に関わる技術者の責務です。

今年も、本フォーラムがコンクリート構造物の維持管理業務に携わる技術者の皆様の光明になる内容を提供できるよう努めます。

※本プログラムは土木学会認定CPDプログラムです。(5.4単位/日)

広島フォーラム

開催日時 **2021 5/12 水**
10:00~16:55 (※開場9:30)

2021 5/13 木
10:00~16:55 (※開場9:30)

会場 **JMSアステールプラザ
大ホール** 広島市中区加古町4-17
<http://h-culture.jp>

定員 **450名**
※定員になり次第締め切らせていただきます。



参加無料

詳しくは下記QRコード
HPにてお確かめください



■主催 / 一般社団法人 コンクリートメンテナンス協会

<http://www.j-cma.jp/>

■後援 / 【官公庁】国土交通大臣、中国経済産業局長、広島県、広島市、香川県、高松市、宮城県、岡山市、沖縄県、那覇市、北海道、札幌市、東京都、愛媛県、松山市、福岡県、島根県、松江市、愛知県、名古屋市、山口県 ※地方自治体は開催道の開場のみ後援 【学会・協会】(公社)土木学会、(一社)日本建築学会、(公社)日本コンクリート工学会、(公社)日本材料学会、(一社)セメント協会、(公社)日本建築士会連合会、(公社)日本技術士会、(一社)日本コンクリート診断士会、コンクリート構造物の電気化学的防食工法研究会、日本エルガード協会、(公社)腐食防食学会、ASRリチウム工法協会、Q-R 工法協会、広島県土木施工管理技士会【(一社)建設コンサルタンツ協会】協会本部、北海道支部、東北支部、関東支部、北陸支部、中部支部、中国支部、九州支部 ※各支部は当該エリアの会場のみ後援 【(一社)測量設計業協会】(一社)宮城県測量設計業協会、(一社)東京都測量設計業協会、(一社)新潟県測量設計業協会、(一社)石川県測量設計業協会、(一社)愛媛県測量設計業協会、(一社)鳥取県測量設計業協会、(一社)島根県測量設計業協会、(一社)広島県測量設計業協会、(一社)愛媛県測量設計業協会、(一社)佐賀県県土づくりコンサルタンツ協会、(一社)長崎県測量設計コンサルタンツ協会、(一社)大分県測量設計コンサルタンツ協会 ※最寄りの会場のみ後援 【報道関係】(株)中建日報社、(株)日刊建設産業新聞社、(株)九建日報社 ※2021年3月15日時点

Lecture Program



みやがわ とよあき

宮川 豊章先生

所属/京都大学インフラシステムマネジメント研究拠点ユニット 特任教授
 所属学会/土木学会 コンクリート委員会委員長・日本塗料検査協会理事長・プレストレストコンクリート工学会会長・日本材料学会会長 コンクリート研究会会長などの要職を歴任
 賞 /土木学会論文賞、日本コンクリート工学会論文賞、日本材料学会論文賞 など多数



そごう しげゆき

十河 茂幸先生

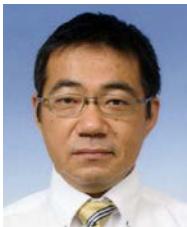
所属/近未来コンクリート研究会 代表 (一社)コンクリートメンテナンス協会 顧問
 業務内容/コンクリートの製造システムに関する研究、コンクリート構造物の施工技術に関する研究、コンクリートの耐久性向上技術に関する研究、コンクリート構造物の維持管理技術に関する研究
 資格/工学博士、土木学会名誉会員、日本コンクリート工学会名誉会員、技術士(建設部門)、コンクリート診断士土木学会特別上級資格[鋼・コンクリート] [メンテナンス]



たけだ のぶひみ

竹田 宣典先生

所属/広島工業大学 大学院工学系研究科 教授
 資格/博士(工学)、技術士(総合技術監理部門、建設部門)、土木学会フェロー特別上級土木技術者、コンクリート診断士
 備考/土木学会 コンクリート標準示方書改訂小委員会 施工編WG主査、日本コンクリート工学会 既設構造物の予防保全研究委員会 委員長、日本コンクリート工学会 海水の有効利用技術普及委員会 幹事長



はまさき ひとし

濱崎 仁先生

所属/芝浦工業大学 建築学部 建築学科 教授
 業務内容/建築物の耐久性の向上、調査・診断技術やそれを踏まえた補修・補強技術の開発・評価を行い、ストック社会の実現に向けた研究に従事
 資格/博士(工学)
 所属学会/日本建築学会/日本コンクリート工学会/日本建築士上学会/日本非破壊検査協会



まなべ ひでき

真鍋 英規氏

所属/㈱CORE技術研究所 代表取締役社長
 資格/コンクリート技士、一級土木施工管理技士、PC技士、技術士(建設部門:鋼構造及びコンクリート)、技術士(総合技術監理部門)、コンクリート診断士
 所属学会/(公社)土木学会、(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会、(公社)日本コンクリート工学会、(公社)プレストレストコンクリート工学会



えら かずのり

江良 和徳氏

所属/コンクリートメンテナンス協会 極東興和㈱ 営業本部補修部補修技術課
 業務内容/コンクリート構造物の調査、診断、補修、補強業務 亜硝酸リチウム関連技術に関する研究開発
 所属学会/土木学会、日本材料学会、日本コンクリート工学会、プレストレストコンクリート工学会
 備考/平成18年度より京都大学大学院の宮川豊章教授ご指導の下でリチウムイオン内部圧入工をテーマとした研究を行い、平成22年3月に博士(工学)の学位を取得。



はやの ひろき

早野 博幸氏

所属/(一社)セメント協会 セメント系補修・補強材料推進WG 太平洋セメント㈱ 中央研究所
 業務内容/セメント系材料に関する研究・開発
 資格/博士(工学)、技術士(建設部門)、一級建築士、コンクリート診断士
 所属学会/土木学会、日本建築学会、日本コンクリート工学会



たなか かずひろ

田中 一弘氏

所属/㈱ナカボータック 事業統括本部大阪支店技術二課
 業務内容/構造物の腐食対策の提案、防食設計、対策工事、維持管理の総合的な防食システム提供(電気防食、被覆防食、塗装防食、防汚)
 資格/Certified Risk Manager、防錆管理士、海洋・港湾構造物維持管理士、コンクリート診断士、一級電気工事施工管理技士、一級土木施工管理技士、JCOPE コンクリート電気防食管理技術者他
 所属学会/腐食防食学会、土木学会、コンクリート工学会、海洋・港湾構造物維持管理士会、日本エルガード協会、リスクマネジメント協会



なかもと けんじ

中本 健二氏

所属/中国電力㈱電源事業本部 石炭灰有効活用グループ マネージャー
 業務内容/フライアッシュコンクリートの普及開発、石炭灰を活用した新商品の開発
 資格/広島大学大学院先進理工系科学研究科 客員教授 博士(工学)、技術士(建設部門)、コンクリート主任技士、1級土木施工管理技士、ほか
 所属学会/土木学会、電力土木技術協会

Time Schedule

First Day 5月12日(水) 開場9:30

開会	主催者挨拶・趣旨説明 徳納 剛	10:00~10:10
第1部	飯分 優氏 (国土交通省中国地方整備局 道路保全企画官)	10:10~11:00
	「国土交通行政の現状と課題(仮)」	
休憩		11:00~11:10
第2部	竹田 宣典先生 (広島工業大学教授)	11:10~12:00
	「コンクリート構造物の予防保全と長寿命化(仮題)」	
昼休憩		12:00~13:00
第3部	宮川 豊章先生 (京都大学特任教授)	13:00~14:00
	「コンクリート構造物の健康寿命を確保するために」	
休憩		14:00~14:10
第4部	十河 茂幸先生 (近未来コンクリート研究会代表)	14:10~15:10
	「小規模橋梁を対象とした点検要領とその事例」	
休憩		15:10~15:20
第5部	真鍋 英規氏 (CORE技術研究所)	15:20~16:15
	「PC構造物の有効な維持管理」	
第6部	早野 博幸氏 (一般社団法人セメント協会)	16:15~17:00
	「セメント系補修材料の使い方」	

Second Day 5月13日(木) 開場9:30

開会	主催者挨拶・趣旨説明 徳納 剛	10:00~10:10
第1部	江良 和徳氏 (コンクリートメンテナンス協会 技術委員長)	10:10~11:10
	「維持管理シナリオを考慮した補修工法選定の考え方 ~予防保全と事後保全~」	
休憩		11:10~11:20
第2部	濱崎 仁先生 (芝浦工業大学教授)	11:20~12:20
	「歴史的構造物の保存・修復 ~鉄筋コンクリート造の現状と課題~」	
昼休憩		12:20~13:20
第3部	江良 和徳氏 (コンクリートメンテナンス協会 技術委員長)	13:20~14:10
	「亜硝酸リチウムを用いたコンクリート補修 一問一答 ~よくある質問にお答えします~」	
休憩		14:10~14:20
第4部	田中 一弘氏 (CP工法研究会、エルガード協会)	14:20~15:20
	「電気防食技術と施工事例の紹介」	
休憩		15:20~15:30
第5部	中本 健二氏 (中国電力)	15:30~16:00
	「フライアッシュによるコンクリート構造物の長寿命化」	
第6部	十河 茂幸先生 (近未来コンクリート研究会代表)	16:00~17:00
	「亜硝酸リチウムによる補修の設計・施工指針(案)の概説」	

※講演者、講演題目は3月15日現在のものであり、変更される場合があります。ご了承ください。

参加申込 参加費/無料 <http://www.j-cma.jp/>

■申込先/(一社)コンクリートメンテナンス協会のホームページより該当のフォーラム会場へお申込下さい。

※定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承ください。